

富士宮市 方辺川河川清掃活動

～地域の方と高校生とのグローバルな繋がり～

11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



14 海の豊かさを
守ろう



キーワード

富士宮市・地域活性化・ボランティア・ごみ問題

〇取り組んだきっかけ

高校での生徒会活動、ボランティア活動として毎年夏に地域の河川清掃活動を行ってきました。

何度もボランティア活動に参加していく中で、地域の環境を守る方々の高齢化や後継ぎ問題、河川のごみ問題について考えるようになりました。

SDGsに関する活動を数多く実施している常葉大学でも、この活動を続けたい、地域の現状を一人でも多くの学生に知ってほしいと思ったことがきっかけです。

〇具体的な内容

富士宮市の方辺川で2日間、地域の方々と高校生と共に、清掃活動を行いました。冷たい水の中で水草や雑草の除去がメインの作業でしたが、河川の底のごみ拾いも行いました。おかげで、富士宮の水の透明度の高さを再確認することができました。

毎年、河川清掃活動を多くの地域の方々と高校生と協力して行っていますが、缶やビン、プラごみなどはどれだけ回収しても、川底からすべてがなくなることはありません。

また、SDGsの内容から離れてしまうかもしれませんが、地域の方々の高齢化も考えなければなりません。現状、地域の若い人の手が足りておらず、高校生の力を借りている状態にあります。今は、地域との交流ができるため、とても良い繋がりがりだと思います。しかし、5年後、10年後…と先のことを考えたときにどうでしょうか。この活動を途絶えさせないためにも、私たち若い力が積極的に地域活動に参加し、環境問題と高齢化社会を真剣に考えていく必要があると考えます。



〇活動の目的

地域が抱える問題や環境を知ってもらおうと同時に、地域の方々や高校生と交流を深めることです。そして、地元の方々との繋がりをもっと広げていきたいです。

〇期待される効果

地域や地球環境における諸問題についてより理解を深められるとともに、地域の方々や高校生と交流を深めることができ、活発なコミュニケーションを行うことができると考えます。

また、学校内でのSDGsに関する活動だけでなく、自分たちにできるSDGsの活動とは何か、考えるきっかけになるのではないかと考えます。



氏名

井上 七海

所属学部・学科 外国語学部英米語学科・1年

連携先

富士宮市羽衣区方辺川河川愛護会
静岡県立富士宮北高等学校